



テクニカル・メッセージ

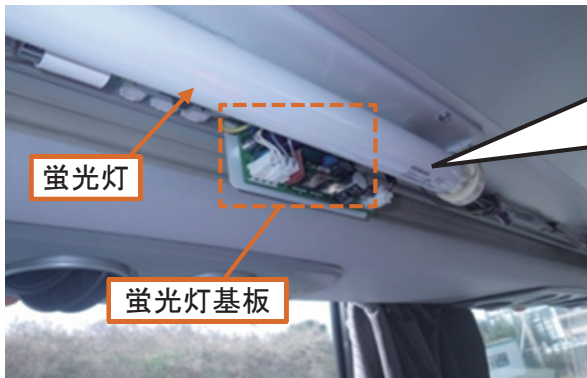
室内蛍光灯がちらついてきたら早めに蛍光灯を交換してください

蛍光灯がちらついた状態（寿命末期状態）でご使用を続けると、蛍光灯ユニットに負荷がかかり本体（基板）が損傷することがあります。蛍光灯がちらついてきた場合は、なるべく早めに蛍光灯を交換していただけますよう、お願いいたします。

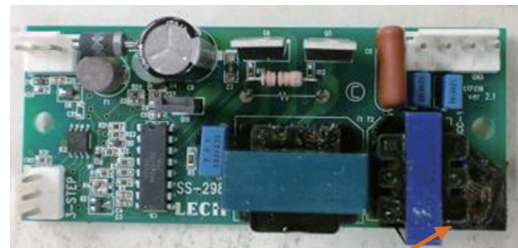
■ 対象車両

平成17年 排出ガス規制の下記車両

セレガ(RU)、ポンチョ(HX)、リエッセ(RX)、レインボー(HR)、ブルーリボンシティハイブリッド(HU)
ブルーリボンⅡ (KV)、レインボーⅡ (KR)



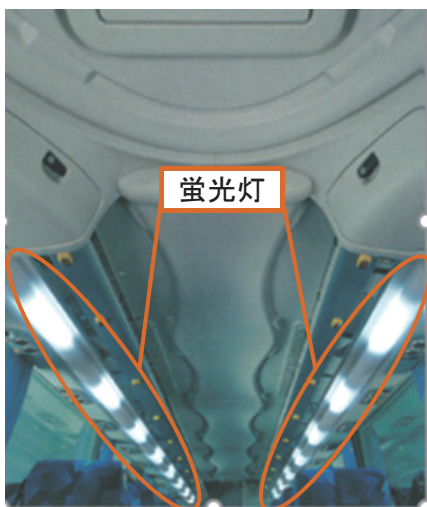
負荷で蛍光灯ユニット本体（基板）が
損傷した事例



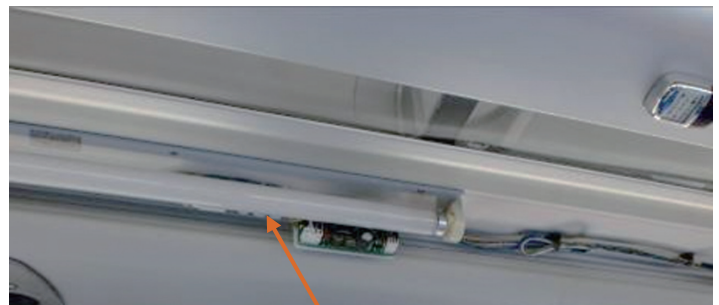
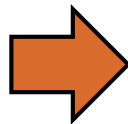
■ 室内の蛍光灯の交換について

蛍光灯カバーを取り外し蛍光灯を交換してください。

カバーの再組付け後はカバーを真下に少し引っ張り、カバーが確実にハマっていることを確認してください。



上写真はセレガの蛍光灯となります



蛍光灯がちらついてきた場合はなるべく早めに
蛍光灯を交換してください

日野自動車